

告示研修を受講しました！

一般社団法人 香川県臨床工学技士会 副会長
三豊総合病院 臨床工学部 松本 恵子

告示研修は、臨床工学技士法改正により新たに与えられる業務に対し、必要となる知識や技能を修得する目的で行われます。約20時間の基礎研修（オンデマンド型eラーニングにより基礎的な知識を修得）と、2日間の実技研修（対面式にて、2人1組で模擬医療機器等を用いて実技を修得）があります。

まず、eラーニングで基礎研修の講義動画の視聴と全ての確認テストを終え、実技研修の申込みをします。私は、「イーピーエム羽田医療技能訓練所」で実技研修を受講しました。羽田空港からモノレール、京急線の天空橋駅と直結していてアクセス良好でした。

1日目、手術時の手洗いやガウンテクニックの指導を受け、滅菌手袋・ガウンの着用、介助の研修です。その後、5時間の鏡視下手術のカメラ保持・操作の研修です。自分たちで模擬腹腔内に内視鏡視野確保技能訓練シミュレータをセッティングし、内視鏡カメラを操作しますが、視野角のついたカメラの操作は、思ったより難しく手振れがひどいと画面酔いをすることも。私は大丈夫でしたが、自信のない方は酔い止めの薬を準備することをお勧めします。次に、胆のう摘出術用の臓器モデルをセッティングし、鉗子操作および視野展開の研修をしました。長いと思って覚悟していましたが、あっという間の5時間でした。

2日目、シミュレーター（模擬血管）を組立て、静脈路確保と、表在化動脈の穿刺の研修をしました。後半は、心・血管カテの電気的負荷についての動画を見ながら、注意点や操作方法について講義を受けました。

すべての研修を終えると、告示研修のピンバッジが配布されます！

コロナ禍で他施設のCEと直接お会いする機会が減っていましたが、実技研修中はたくさんのCEとお会いすることができ、現在行っている業務や、タスクシフト/シェアの現状などの情報交換をすることができました。当院での業務拡大の参考にしたいと思っています。

行動制限などで実技研修がなかなか受けられなかったあなた！地方での実技研修も開催されています。定員数が決まっているので、早めに申込んで受講することをお勧めします。

